

Nutrition Support Times

NSTリンクナースって何するの？

あっという間に1年が終わり新しい年度が始まろうとしています。送別会も連チャンで続きメタボに着実に近づいている今日この頃です。おいしく食べることは心身を健やかにしてくれます。おいしいものを食べているときに1番幸せと感じるのは、私だけでしょうか？さて、ナイチンゲールがまず野戦病院の、傷ついた兵士にしたことは衛生環境(衣住)の改善と温かいスープ(食)を与えたといわれています。衣食住は日常生活の基本であるように、医療においても重要です。栄養療法は治療の基本となります。栄養状態が悪いと病気が治りにくく術後の回復も遅れ、傷が治りにくかったりします。抵抗力も低下し感染症にかかりやすくなり、褥瘡ができる要因にもなります。私たち看護師はできるだけ早く病気が治ってほしいと思いい、早く退院できればいいと願います。

患者さんの看護をしています。各病棟にNSTリンクナースがいます。看護師がチームの中でどんな役割を果たすか考えてみませんか？とても重要な役割を担っていますね。私たち看護師は入院中の患者さんにもっとも身近なところで24時間看護をしています。他の職種にない継続したかわりを持っています。すべての看護師がNSTにw)関係しているといえますね。また患者さんと他職種をつなぐ役割、更に「最近患者さんの体重が減っている」「食事量が減っている」など患者さんの情報を収集して情報を提供する立場にあります。無意識に毎日行っている事が患者さんの回復を促し早期の退院につながっています。これからも引き続き患者さんの為がんばりましょう。いつも私たちが普通に行っている事

- 1、患者さんの食事摂取状況を聞き、体重測定や検査データの把握をし、栄養状態をアセスメントする。
- 2、患者さんにとって最適な食事・栄養の方法を相談しながら考える。
- 3、自分で食べることができない患者さんに適切な食事を適切な方法で援助する。以上入院時より栄養評価を行い栄養管理する事が患者さんの回復を促し早期の退院につながります。患者さんの笑顔のために看護師が少しでも栄養管理に興味を持てるよう勉強会で得た知識を伝えるのも大きな役割です。NST看護師は患者さんの栄養のサポーターです。各病棟のリンクナースさん。ナイチンゲールの精神を忘れず1年間頑張りましょう。 Ns. T

腎不全の栄養管理

今回の NCM は腎臓内科の田路先生にお話をいただきました。たいへんわかりやすく、私たちがいつも知りたいと思っていたことを詳しく教えていただきました。それは腎不全の患者さんに栄養投与するとき、蛋白質の投与量についてはいつも考えさせられることが多いのが現実です。CRP は正常で Alb が異常に低値である場合蛋白質はどのくらいまで負荷してよいのか？通常 NPC/N は 300 以上で低蛋白として 0.6~0.8g/kg のところ 1.0~1.2g/kg に増加させ、BUN などを指標にして上昇してくればまた調整することなどしてきました。これに対して透析患者であれば他の臓器を優先に考えた内容、即ち蛋白質制限は必要なく BUN の上昇はそれほど気にしなくてよいということです。腎臓特に透析患者を診る POINT は①水分②カリウム③酸塩基平衡であり、栄養管理もそれに応じた内容にすることなど、たいへん勉強になりました。ありがとうございました。

NCM 講演会予定(第4木曜日)

月日	内容	担当
5/28	経静脈栄養	東別府・田村
6/25	経腸栄養&試飲会	東別府先生
7/23	特別講演『脂質について』	院長
8/27	経口摂取と食事	未定
9/24	未定	未定

NSTカンファレンス・回診

毎週水曜日 PM1:00~8北(861)

NSTカンファレンスルーム



編集後記

あっという間に当院も独立行政法人となりました。何か変わるのかなと未だ実感なく過ごしています。今までできなかったことも、これからは努力次第で花を咲かすことができると信じてやっと思っています。チェアマンの思いをスタッフの思いを現実にできるよう NST は頑張ります！